

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~なかよく 明るく つよく正しく~

1年生を迎える会

5月1日(金)、1年生を迎える会を行いました。会の企画・準備・運営は、5・6年生の運営委員会の児童が中心となって進め、全校のために力を発揮してくれました。入場では、6年生が1年生と手をつなぎ、やさしく声をかけながら会場へと導く姿が見られ、最上級生としての頼もしさが感じられました。

会では、遷喬小学校に関する〇×クイズで全校が一体となって盛り上がり、1年生へのインタビューでは「好きな食べ物」や「好きな遊び」が紹介されるなど、和やかな雰囲気に包まれました。緊張しながらも一生懸命に答える1年生の姿に、会場からは温かい拍手が送られました。

最後には全員で校歌を歌い、1年生も少しずつ歌えるようになってきた様子がかがえ、学校の一員としての意識が育っていることを感じました。児童代表の終わりのあいさつで述べられた「1年生に頼ってもらえる2年生から6年生になろう」という言葉が心に残り、上級生としての自覚とやさしさが伝わる会となりました。短時間ではありましたが、笑顔があふれる温かなひとときとなりました。





体育「ハードル走」

本校では、「めざす児童像」の一つである「健やかな心と体をつくる子」の育成に向け、今年度も体育の授業の充実に取り組んでいます。1学期は「ハードル走」を重点運動領域として設定し、授業の工夫・改善を進めています。実施にあたっては、事前に体育担当教員による授業研修を行い、指導方法や場の工夫について共通理解を図りました。

実際の授業では、3・4年生が「ミニハードル折り返しリレー」に取り組み、チームごとに障害物の間隔（インターバル）を工夫しながら、仲間と協力してリレーを楽しむ姿が見られました。6年生では、より速くゴールに到達するための動きやリズムを考えながらハードル走に挑戦するなど、主体的に学ぶ様子が見られました。

今後も、学期ごとに重点となる運動領域を設定し、子供たちが運動の楽しさや達成感を味わえる体育の授業づくりに努めてまいります。



ゴールデンウィーク

ゴールデンウィークが始まります。連休中は、外出の機会も増えることと思いますが、交通事故やけがには十分気を付け、安全に過ごしてほしいと願っています。

休み明けに元気に登校できるよう、早寝・早起き・朝ごはんを心がけ、生活リズムを大切にお過ごしください。ご家庭でもお声かけをよろしく願っています。

連休明けに、子供たちが笑顔で元気に登校してくるのを楽しみに待っています。

